



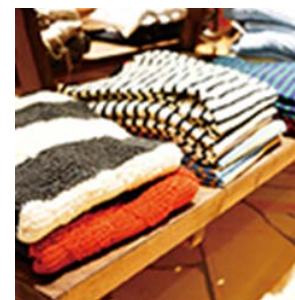
株式会社ゲオホールディングス

(東証1部: 2681)

2017年11月

2018年3月期第2四半期決算説明会資料

豊かで 楽しい 日常の暮らしを 提供します



将来の見通しに関する記述についての注意

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

お問い合わせ先

愛知県名古屋市中区富士見町 8 番 8 号 OMCビル 5F
株式会社ゲオホールディングス 経営企画部
Tel.052-350-5711 Fax.052-350-5701



目次

決算概要

P. 3

上期トピックス

P.13

下期の取組み

P.18

株主還元策

P.22

Appendix

P.24

決算概要



2018年3月期第2四半期 業績概要

- レンタル売上が軟調に推移した一方、ゲーム機器関連やリユース商材の販売が寄与したことにより売上高は前期比110.8%となりました。また、販売促進費や備品消耗品費等を抑えた結果、営業利益は前期比180.2%となりました。

(百万円)	2017/3 2Q 実績 (売上比)	2018/3 2Q 実績 (売上比)	増 減 (前期比)	2018/3 通期予想 (進捗率)
売上高	122,907	136,142	+ 13,235 110.8%	285,000 47.8%
売上総利益	55,100 44.8%	58,334 42.8%	+ 3,233 105.9%	117,700 49.6%
販管費	50,959 41.5%	50,871 37.4%	▲ 88 99.8%	104,700 48.6%
営業利益	4,141 3.4%	7,463 5.5%	+ 3,322 180.2%	13,000 57.4%
経常利益	4,468 3.6%	7,881 5.8%	+ 3,412 176.4%	13,500 58.4%
当期純利益	2,417 2.0%	4,369 3.2%	+ 1,951 180.8%	7,000 62.4%



10月27日付連結業績予想修正について

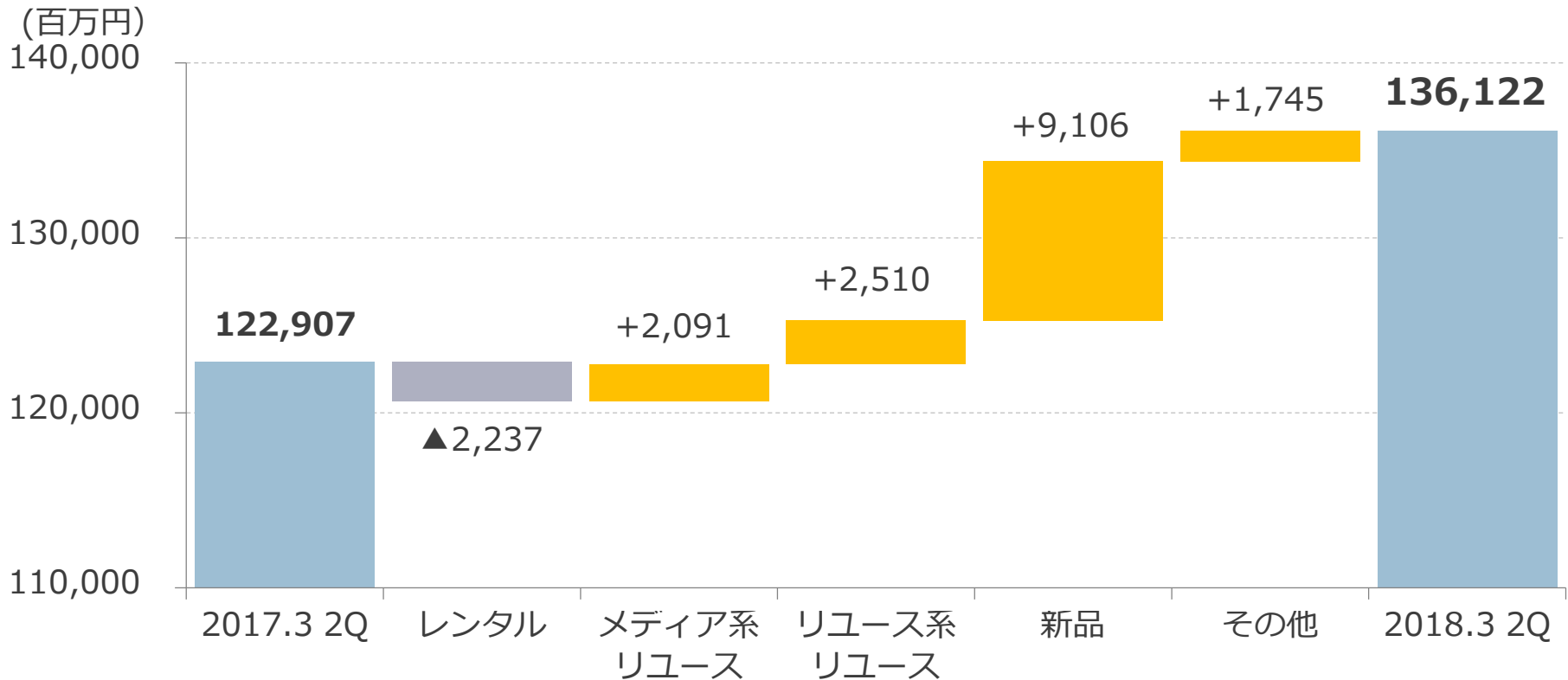
- レンタル売上は7月のビッグタイトルを擁しても軟調傾向は継続しておりますが、任天堂スイッチ関連商品の売上貢献は下期にも継続する見通しとしており、当初予想以上の売上を想定しています。
- セルフレジをはじめとしたIT投資による効果は前期から表れており、引き続き人件費の効率化を中心に、販売管理費は当初予想を下回る推移を想定しております。

(百万円)	2018/3 上期 実績 (売上比)	2018/3 下期 予想 (売上比)	2018/3 通期 予想 (売上比)	前期差 (前期比)		2017/5/12 通期予想比
売上高	136,142	148,857	285,000	+16,920	106.3%	104.4%
売上総利益	58,334 42.8%	59,365 39.9%	117,700 41.3%	+5,703	105.1%	99.7%
販管費	50,871 37.4%	53,828 36.2%	104,700 36.7%	+1,365	101.3%	95.6%
営業利益	7,463 5.5%	5,536 3.7%	13,000 4.6%	+4,337	150.1%	152.9%
経常利益	7,881 5.8%	5,618 3.8%	13,500 4.7%	+4,459	149.3%	150.0%
当期純利益	4,369 3.2%	2,630 1.8%	7,000 2.5%	+2,776	165.8%	155.6%



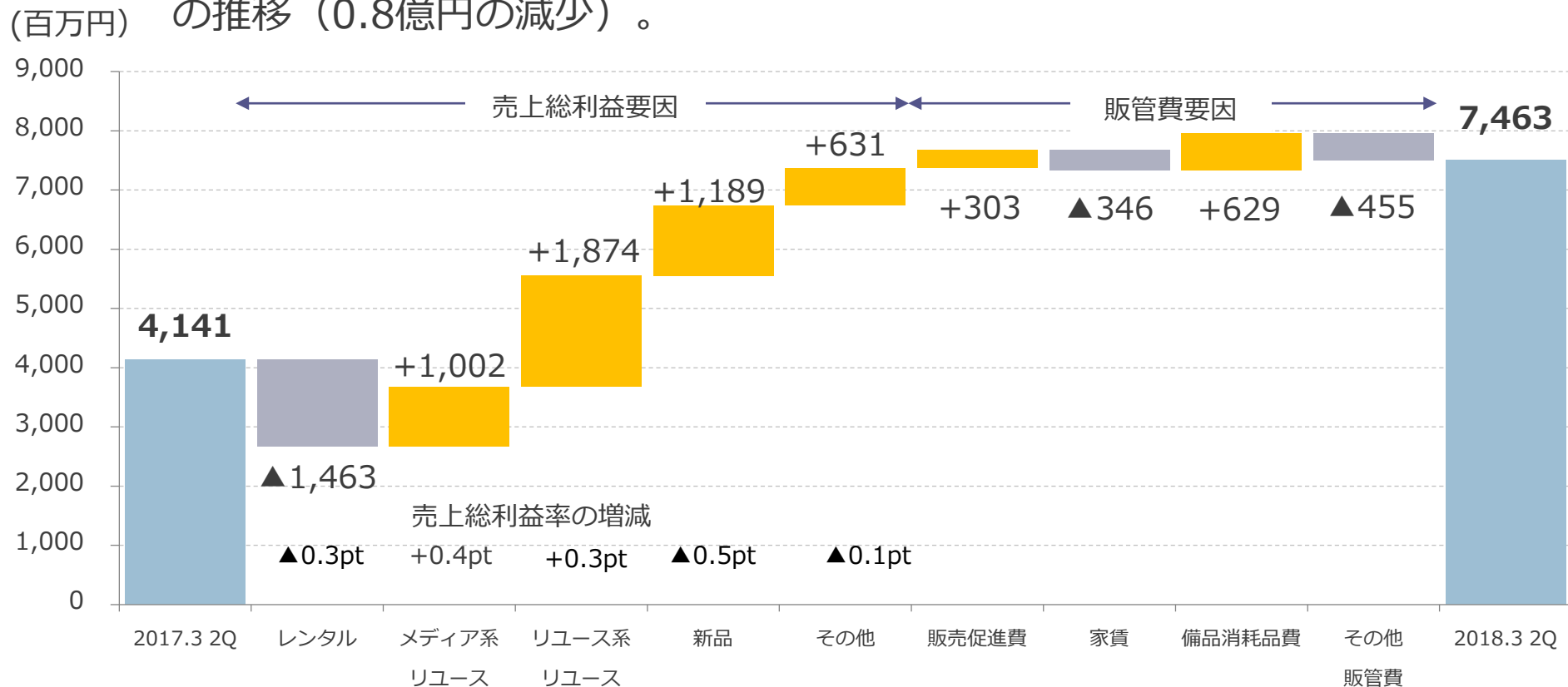
2018年3月期第2四半期 売上高前年同期比増減

- レンタル売上はヒット作がリリースされたが、累計期間で前年を超えることができず22.3億円の減少（前期比93.8%）。
- 中古携帯の販売が引き続き堅調に推移するとともに、中古ゲームの売上も堅調に推移しメディア系リユース商材売上が20.9億円の増加（前期比108.7%）。
- リユース系リユース商材売上は新規出店による増加に加え、衣料・服飾商材が好調な推移となり25.1億円の増加（前期比113.9%）。
- 夏季期間に発売されたゲームソフトなどが売上を牽引し、新品商材売上が91億円の増加（前期比129.1%）。



2018年3月期第2四半期 営業利益前年同期比増減

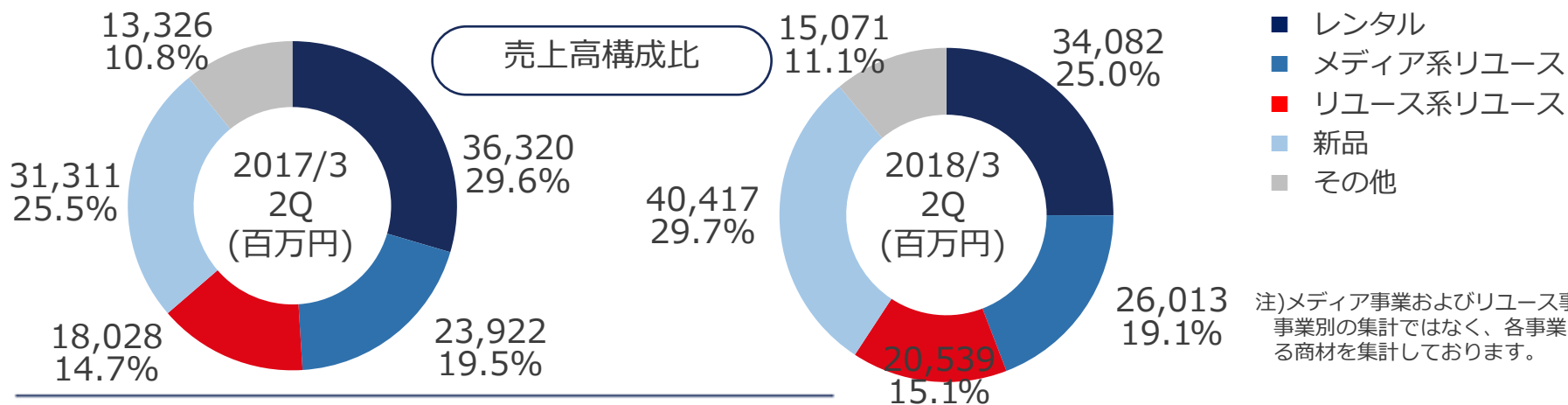
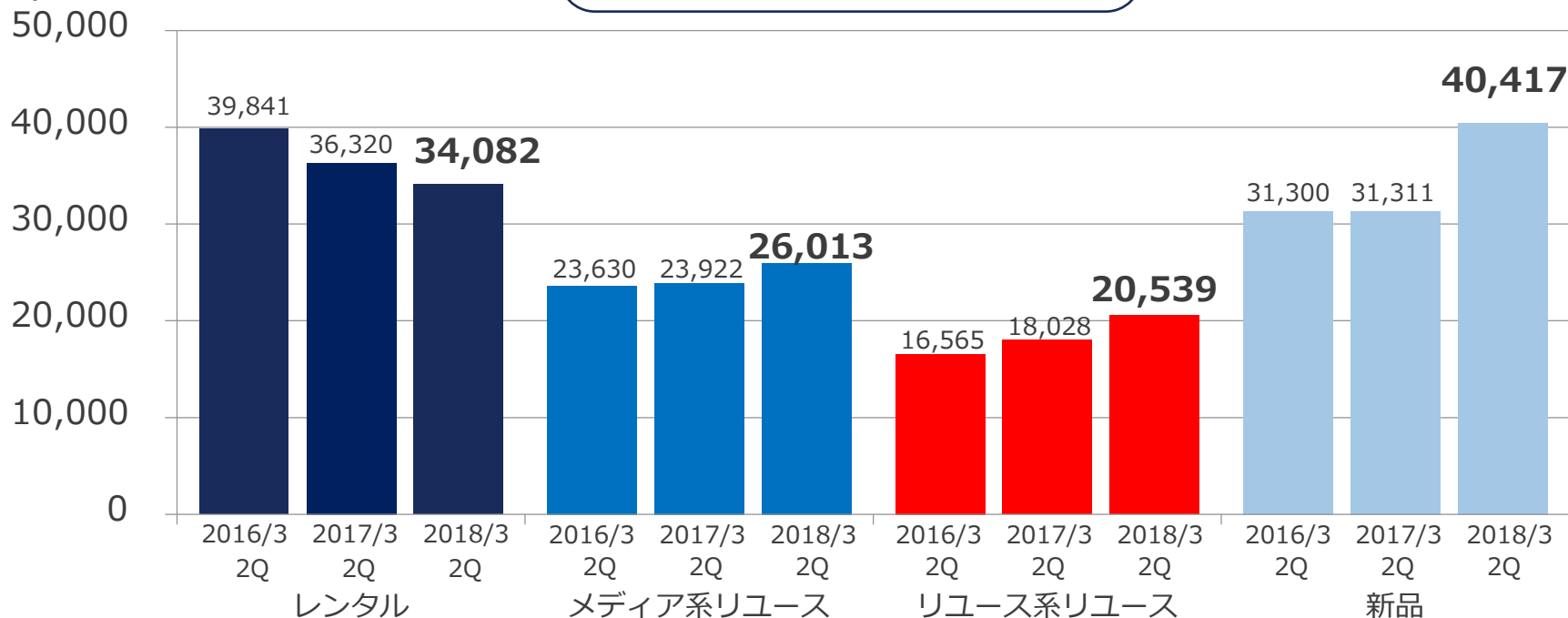
- レンタル売上の減少および売上総利益率0.3ポイントの減少により売上総利益が14.6億円の減少。
- リユース系リユース商材の売上増加および売上総利益率0.3ポイントの増加により売上総利益が18.7億円の増加。
- 新品の売上総利益率が0.5ポイント減少したがゲーム関連売上の増加に伴い売上総利益が11.8億円の増加。
- 販売促進費や備品消耗品費などの継続的な削減により販売管理費が前期並みの推移（0.8億円の減少）。



2018年3月期第2四半期 商材別売上高

(百万円)

四半期主要商材別売上高推移

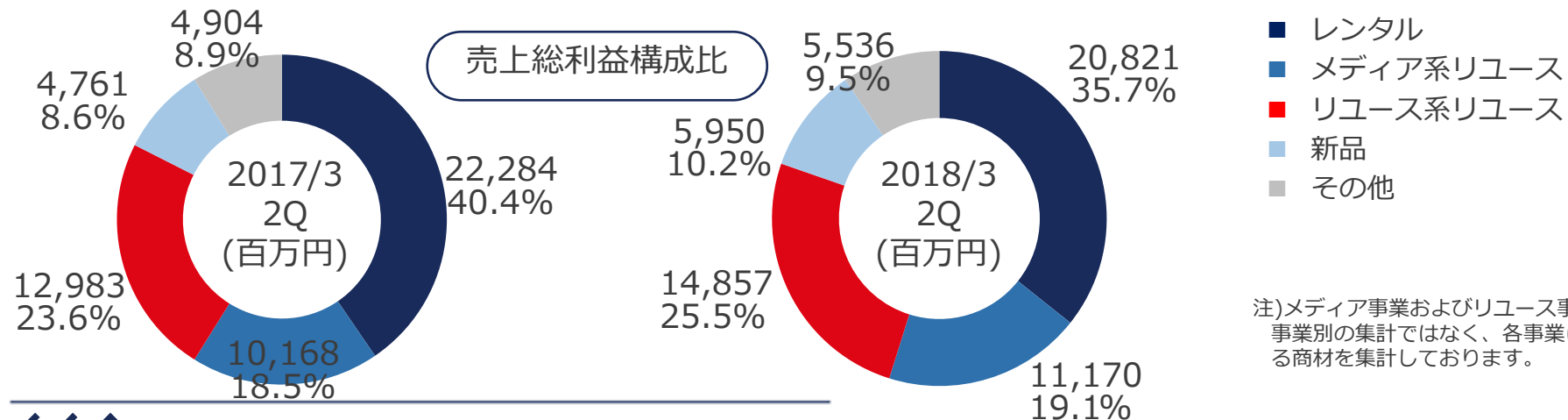
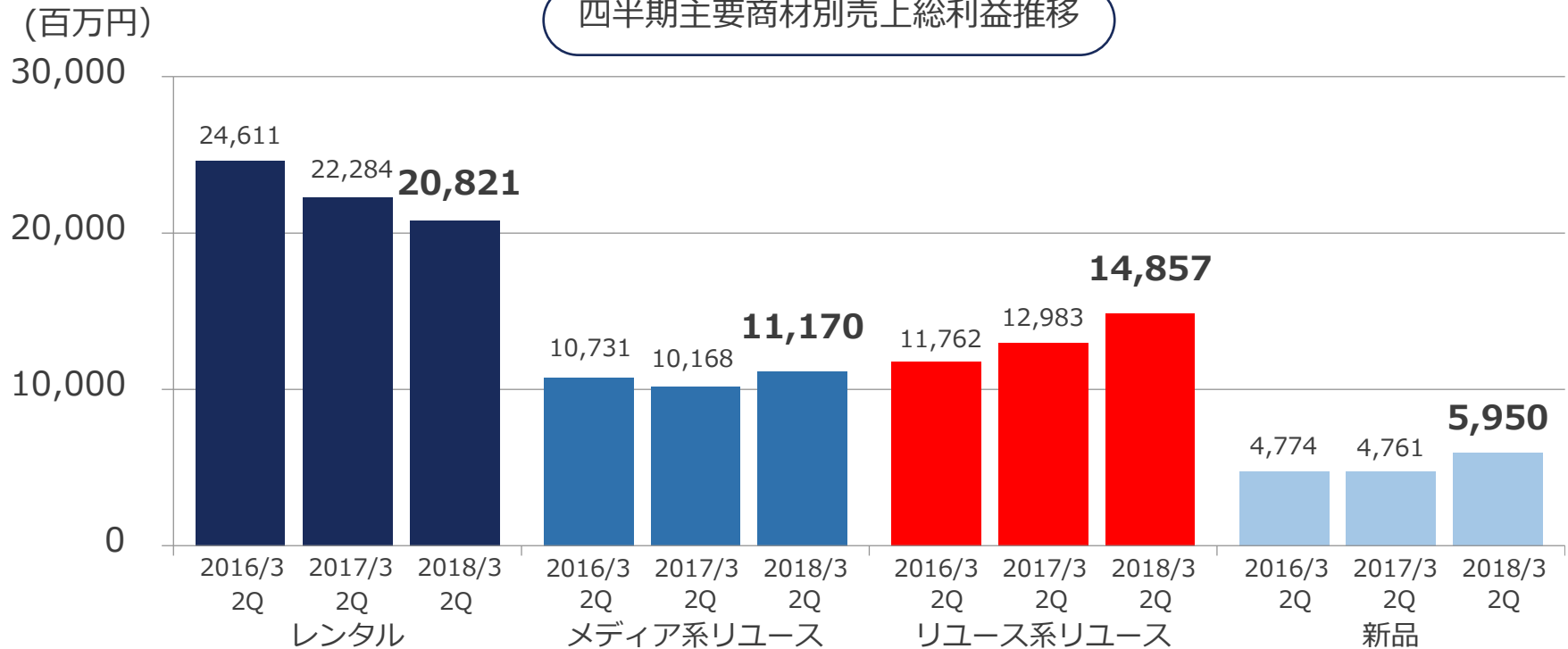


注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



2018年3月期第2四半期 商材別売上総利益

四半期主要商材別売上総利益推移



注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



2018年3月期第2四半期 販管費の内訳

- 店舗増加に伴う地代家賃（前期比103.4%）および修繕費（前期比212.3%）が増加しましたが、店舗の備品消耗品等経費の更なる見直しなどにより販売管理費は0.8億円の減少（前期比99.8%）。

	2017/3 2Q		2018/3 2Q		(百万円)	
	実績	売上比	実績	売上比	前期差	前期比
広告宣伝費	1,216	1.0%	1,230	0.9%	+14	101.2%
販売促進費	645	0.5%	341	0.3%	▲303	52.9%
販売費計	4,301	3.5%	4,388	3.2%	+86	102.0%
人件費計	24,761	20.1%	24,706	18.1%	▲55	99.8%
水道光熱費	2,564	2.1%	2,416	1.8%	▲147	94.2%
地代家賃	10,309	8.4%	10,655	7.8%	+346	103.4%
減価償却費	2,180	1.8%	1,958	1.4%	▲221	89.8%
備品消耗品費	1,444	1.2%	814	0.6%	▲629	56.4%
修繕費	501	0.4%	1,065	0.8%	+563	212.3%
その他諸経費計	21,896	17.8%	21,780	16.0%	▲115	99.5%
販管費計	50,959	41.5%	50,871	37.4%	▲88	99.8%

直営店舗1,592店 総店舗1,821店

() 内は、前連結会計年度末との増減数 2017年9月末現在

	出店実績		直営店舗数	総店舗数 (代理店・FC店含む)
	第1四半期	第2四半期		
	3店舗	5店舗	1,035 (▲11)	1,215 (▲8)
	11店舗	8店舗	520※ (+14)	569※ (+14)
	1店舗	0店舗	16 (±0)	16 (±0)
 あなたの ウェアハウス	0店舗	0店舗	10 (▲1)	10 (▲1)
その他	8店舗	3店舗	11 (+11)	11 (+11)

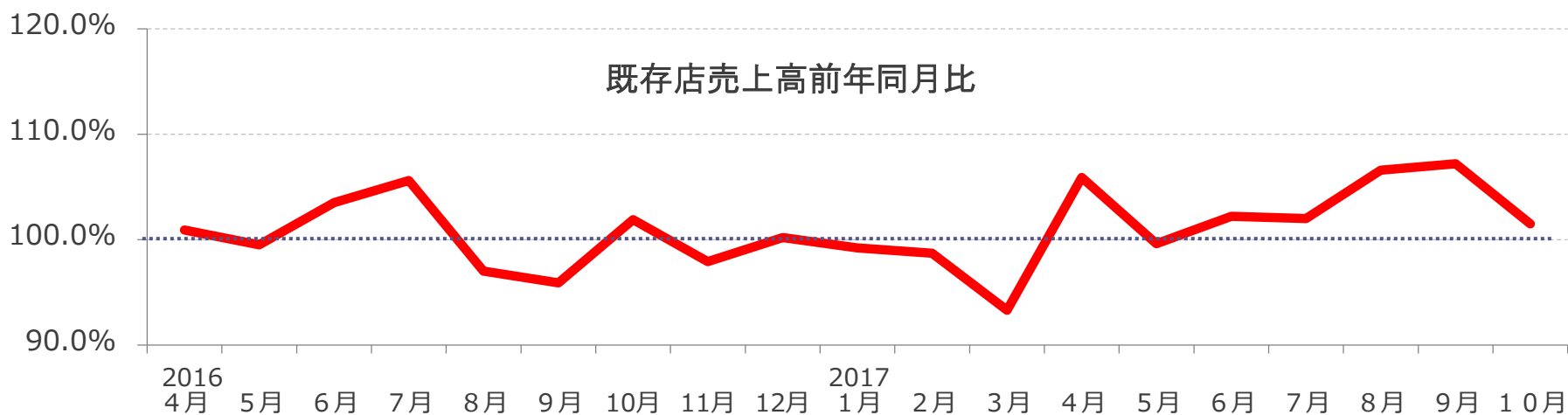
※ スーパーセカンドストリート・ジャンブルストア等を含む

売上高前年同月比推移

メディア系店舗推移



リユース系店舗推移



上期トピックス



■ PS4 や任天堂関連のゲームソフト・ハード等が好調

夏季期間に発売されたゲームソフト「スプラトゥーン2」（7月21日発売）、「ドラゴンクエストXI 過ぎ去りし時を求めて」（7月29日発売）に加え、ハードや周辺機器も好調な売れ行きとなり、2017年7月21日（金）から31日（月）の売上実績は、売上高が前年同期比200.7%、利用客数は前年同期比で112.7%でした。



© 2017 Nintendo

■ 人気DVDやゲームソフトにオリジナル特典を販売し、付加価値を提供

7月26日（水）、映画『君の名は。』DVD・ブルーレイ発売&レンタルの同時リリースにあたり、ゲオでしか手に入らない限定グッズセット「オリジナルスチールブック」付きブルーレイの予約販売を実施しました。また、Nintendo Switch™用ソフト「スプラトゥーン 2」もゲオ限定オリジナル特典付で予約販売を実施し、ユーザーに付加価値を提供しました。



オリジナルスチールブック
© 2016「君の名は。」制作委員会



限定特典『イカすコップ(2個セット)』

■ 出張買取拠点の拡大・強化

「出張買取」では、お一人で運べない大型の家電・家具を対象にした買取で、1点からでも無料でご自宅に訪問するサービスです。2017年3月末時点で24拠点だった出張買取チームをさらに増強して39拠点まで出張買取の取扱いエリアを拡大しました。



増強



■ web買取の強化（早期化）

インターネット上で申込後に配送業者が自宅まで商品を引き取りに何うweb買取は自宅にしながら簡単に商品を発送・買取査定できるサービスで、今期は査定スタッフを増員したことにより査定期間の早期化に注力しました。



安心してご利用ください

すべて
0円
配送・査定・返却送料
が全て無料

年間買取実績
380万点
全国どこでも
ご利用いただけます

査定は
1点でもOK
お気軽に
お申しください

■ 「スマホ大決算セール」の実施

全国のゲオショップ・ゲオモバイル・ゲオモバイルオンラインなどで中古スマホが最大80%オフとなる「スマホ大決算セール」を実施しました。

iPhone5s 16GBを通常販売価格33%オフの9,800円をはじめ、ポケモンGO対象機種 of Xperia Z1 f SO-02Fを80%オフの1,996円で販売するなど対象在庫30万台を用意し、9月15日～10月1日までの17日間で販売台数8万台を超える実績となりました。



■ プロセスセンターの本格稼働

中古スマートフォンの法人買取・再生加工・EC業務を一元化し、EC化率20%目指す通販工場として名古屋市にマルチプロダクトプロセスセンターを開設しました。

モバイルの中核施設として約1億円の投資をし、法人から大量に買い取ったスマートフォンの査定、店舗での買取商品を含めた再生加工、スピーディーなEC出品・出荷を実現しています。



データ消去作業



■ E C化への継続強化

当グループでは直営店舗運営の強みを活かしつつ、インターネットを活用した取組みをしています。E C化につきまして、継続的に各事業ともに、実店舗の商品をE Cサイトで販売する併売店舗を増やすと共に、掲載点数も増やして、倉庫利用を最小限にしながら販売チャネルを拡大しています。

特にモバイルにつきましては、EC化率が4.5%から16.6%とE C化率の伸びが著しく、実店舗との併売に注力しました。

メディアE C

掲載点数・併売店舗数



2017.3
138千点
26店



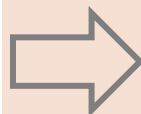
2017.9
780千点
98店

リユースE C

掲載点数・併売店舗数・E C化率



2017.3
260千点
全店
8.5%



2017.9
375千点
全店
8.1%

モバイルE C

掲載点数・併売店舗数・E C化率



2017.3
14千点
17店
4.5%



2017.9
40千点
86店
16.6%



2nd STREET

下期の取組み



□ 継続的なセールによる客数UP

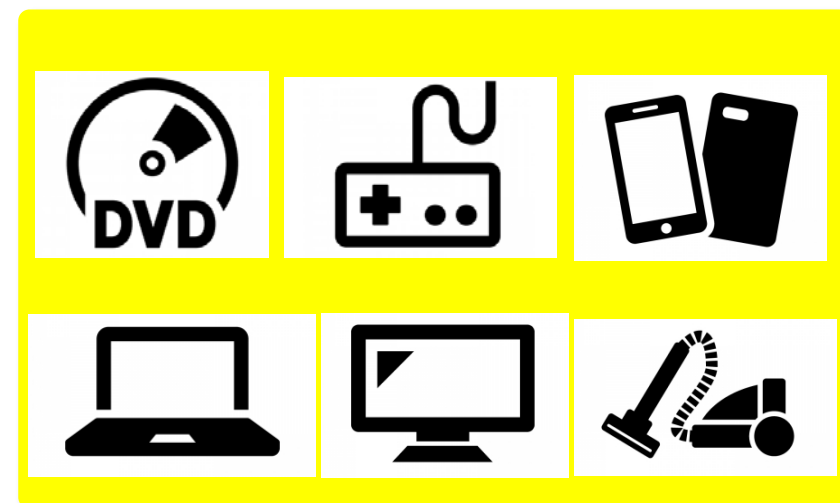
期間限定のゲームソフトディスカウントセールや、「プレミアムフライデーキャンペーン」「ビデオの日（11月3日／文化の日）」記念日キャンペーンに参画しての1日限定「新作100円キャンペーン」など様々なキャンペーンを実施しております。

今後も継続的にキャンペーンを打ち出すことでエンターテインメントとしての価値の創造と、パッケージ市場の活性化を図ります。



□ 取扱い商材の拡大・強化

ゲオショップで取り扱う商品は主にDVDやCDなどのレンタル、新品・中古のゲーム機器、新品・中古のモバイル、新刊本などですが、加えてPCや周辺機器、テレビ、掃除機などの生活家電の取扱いを開始し、選択肢を増やすことで来店を促していきます。



□ お取り寄せサービスの実施

「セカンドストリートお取り寄せサービス」は、セカンドストリートオンラインストア（WEB取引）で取り扱っている衣料品・服飾品を希望する実店舗に取り寄せ、実際に試着することが可能なサービスです。2017年10月10日より開始し、全国に広がる店舗網を活用し、サービス対象商品を拡大することで、さらなるユーザーの利便性向上を図っていきます。



□ リユースの認知向上にむけたキャンペーンの実施継続

セカンドストリートなど総合リユースショップ全店で継続的な買取UPキャンペーンやディスカウントセールを展開しています。今後もアプリ、ホームページやテレビCMなど、様々な媒体を通じてキャンペーンを実施し、リユースへの認知度を高めるとともに市場を拡大させていきます。



□ 「中古スマホ保証」の全国サービスを開始

2016年8月より一部の店舗で中古端末の有料保証サービスを提供していますが、2017年11月7日より、保証内容を強化した「ゲオ中古スマホ保証」を全国約1,000店のゲオショップ、ゲオモバイルで一斉に開始しました。

今後も安心・安全な中古携帯市場の認知拡大を目指していきます。



ゲオ 中古スマホ保証

中古スマホ・タブレットに
わずかな料金で大きな安心

破損	水没	自然故障
落下して画面が割れてしまった...	水につけてしまった...	使っているうちに突然動かなくなってしまった...

不意のトラブルが
起きても

端末購入価格の
最大 80%

修理または再購入をサポート

加入金 **15%**

たとえば、販売価格25,000円前後のスマホなら...
加入金 3,000円(税別)
保証限度額 16,000円(税別)

詳しくはスタッフへ

□ ゲーム機器商材との複合店舗展開

モバイルショップ「ゲオモバイル」は携帯やスマホ関連商材だけではなく、親和性の高いゲーム機器関連商材を導入し、「モバイル」と「ゲーム」の複合店舗を展開していきます。

ゲオモバイルアリオ葛西店（東京都江戸川区）にて複合店舗を展開する予定です（2017年11月17日オープン予定）。





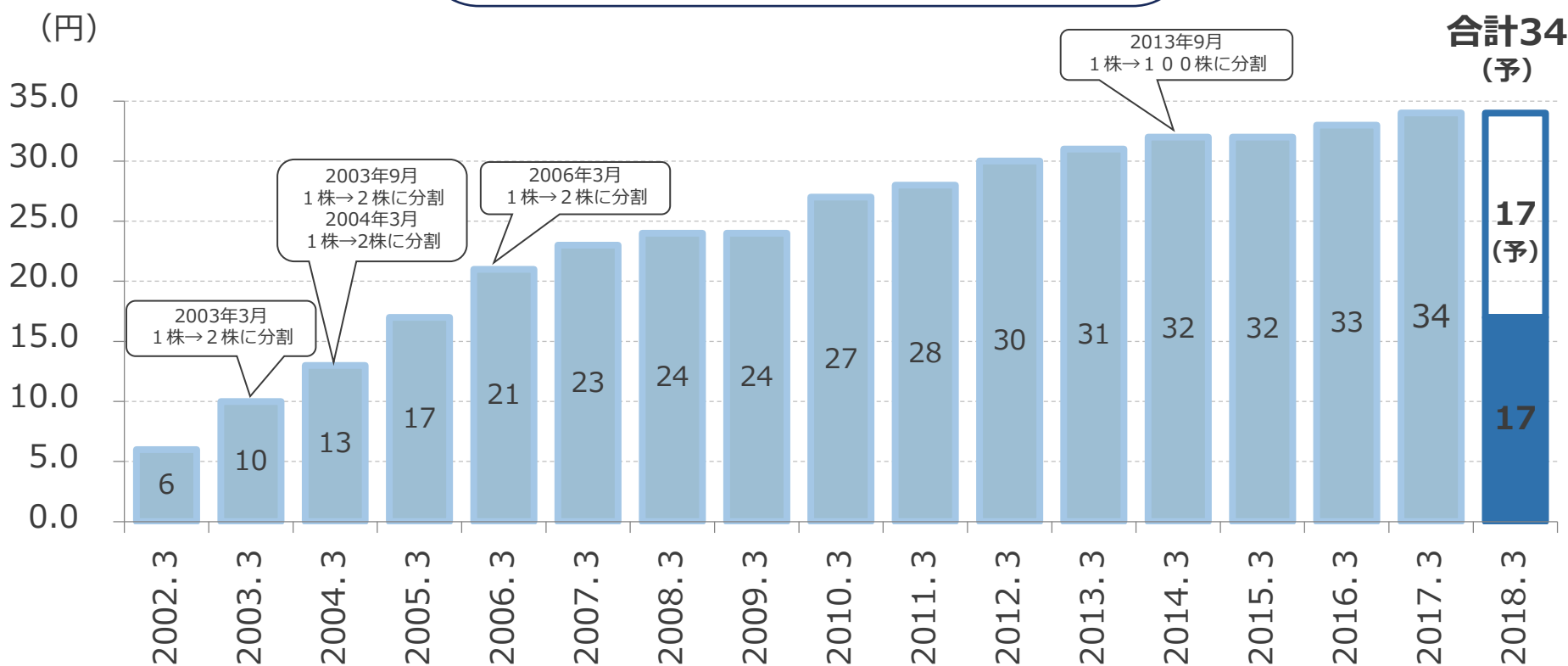
株主還元策



配当推移

- 株主に対する利益還元を経営の重点課題の一つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

分割調整後の1株当たり配当額推移



ANTIQUULOTHES

Appendix



2018年3月期第2四半期 貸借対照表

(百万円)	2017年 3月31日	2017年 9月30日	当期増減
流動資産	76,081	77,305	+1,224
うち 現金及び預金	34,087	36,193	+2,105
うち 商品	25,773	27,879	+2,105
固定資産	54,687	53,232	▲1,454
有形固定資産	31,097	29,443	▲1,653
無形固定資産	2,049	2,265	+215
投資その他資産	21,539	21,523	▲16
資産合計	130,768	130,538	▲229
流動負債	33,980	30,761	▲3,219
うち 買掛金	16,322	11,197	▲5,125
うち 1年内返済予定 の長期借入金	6,072	5,947	▲125
固定負債	29,076	29,094	+18
うち 長期借入金	20,437	20,337	▲100
負債合計	63,056	59,855	▲3,200
純資産合計	67,711	70,682	+2,971
負債純資産合計	130,768	130,538	▲229



2018年3月期第2四半期 損益計算書

(百万円)	2017/3				2018/3	
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735
(前年同期比)	101.9%	95.8%	101.7%	100.8%	101.1%	120.2%
売上総利益	27,339	27,761	29,378	27,517	27,848	30,486
(前年同期比)	98.6%	95.3%	96.3%	95.6%	101.9%	109.8%
(売上総利益率)	45.0%	44.7%	39.1%	39.2%	45.4%	40.8%
販管費	24,966	25,993	26,502	25,872	24,811	26,059
(前年同期比)	104.5%	104.6%	106.8%	99.5%	99.4%	100.3%
営業利益	2,372	1,768	2,876	1,644	3,036	4,426
(前年同期比)	61.9%	41.4%	50.6%	59.5%	128.0%	250.3%



2018年3月期第2四半期 商材別売上高

(百万円)	2017/3				2018/3	
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績
売上高	60,748	62,159	75,057	70,114	61,407	74,735
レンタル	17,809	18,510	17,778	17,151	16,459	17,623
メディア系 リユース	11,676	12,245	12,546	13,108	12,317	13,696
リユース系 リユース	9,241	8,786	11,747	9,845	10,414	10,124
新品	15,430	15,880	26,173	23,935	15,493	24,924
その他	6,592	6,738	6,813	6,075	6,725	8,368

注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



(百万円)	2017/3				2018/3	
	1Q 実績	2Q 実績	3Q 実績	4Q 実績	1Q 実績	2Q 実績
売上総利益 (売上総利益率)	27,339 45.0%	27,761 44.7%	29,378 39.1%	27,517 39.2%	27,848 45.4%	30,486 40.8%
レンタル	10,837 60.9%	11,448 61.8%	10,247 57.6%	10,160 59.2%	9,802 59.6%	11,018 62.5%
メディア系 リユース	4,963 42.5%	5,204 42.5%	5,082 40.5%	5,295 40.4%	5,323 43.2%	5,847 42.9%
リユース系 リユース	6,765 73.2%	6,218 70.8%	8,252 70.2%	6,915 70.2%	7,640 73.4%	7,217 72.3%
新品	2,372 15.4%	2,388 15.0%	3,502 13.4%	3,267 13.6%	2,443 15.8%	3,507 14.7%
その他	2,402 36.4%	2,503 37.1%	2,295 33.7%	1,880 30.9%	2,640 39.3%	2,897 34.6%

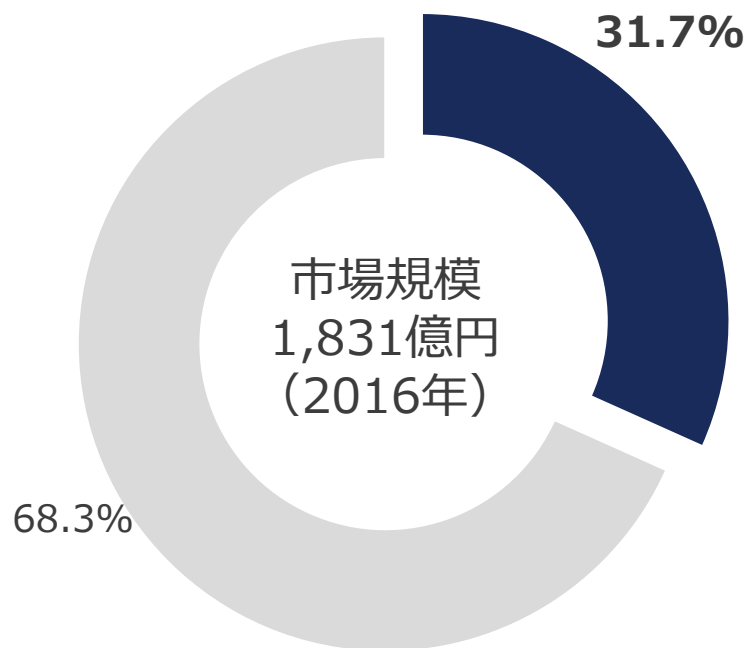
注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。

(百万円)	2017年 3月期2Q	2018年 3月期2Q	当期増減
うち減価償却費	2,568	2,398	▲170
うちレンタル用資産減価償却費	4,472	3,622	▲850
うち減損損失	533	593	+60
うちレンタル用資産取得による支出	▲ 3,905	▲2,692	+1,212
営業C F 小計	4,852	5,193	+341
うち法人税等の支払額	▲4,785	▲534	+4,250
営業C F	▲30	6,476	+6,507
うち有価証券の取得による支出	▲1,205	—	+1,205
うち有形固定資産の取得による支出	▲3,158	▲2,051	+1,106
投資C F	▲ 5,354	▲1,928	+3,426
うち短期借入による収入	9,900	10,400	+500
うち短期借入金の返済による支出	▲9,900	▲12,040	▲2,140
うち長期借入による収入	4,400	2,900	▲1,500
うち長期借入金の返済による支出	▲4,458	▲3,425	+1,032
うち配当金の支払額	▲ 820	▲819	+1
財務C F	▲977	▲3,579	▲2,602
現金及び現金同等物の増減額	▲6,362	968	+7,331
現金及び現金同等物の期末残高	33,024	38,020	+4,996
フリーキャッシュ・フロー	▲5,385	4,548	+9,933

パッケージ動画レンタル 市場シェア

■ ゲオ

■ その他



参照：デジタルコンテンツ白書2017

リユース(メディア・ゲーム) 市場シェア

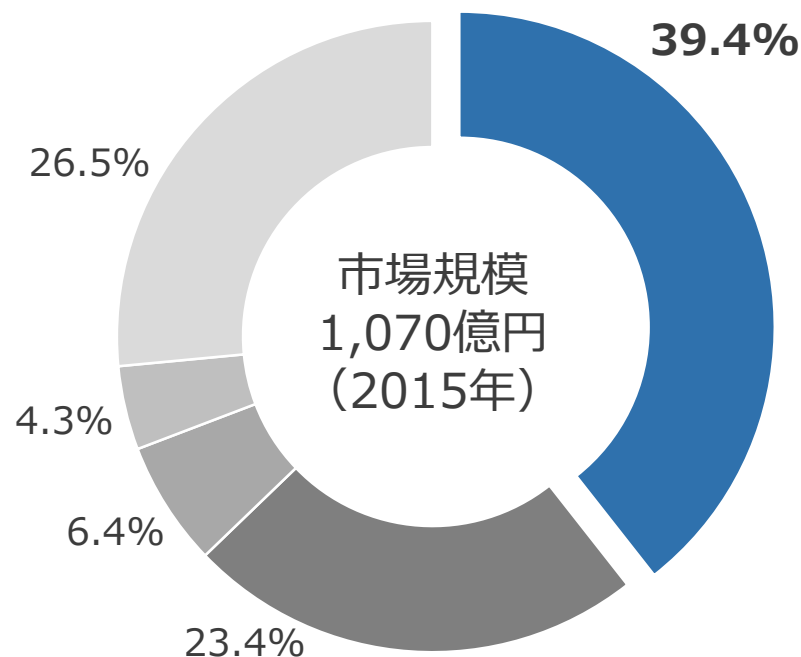
■ ゲオ

■ B社

■ T社

■ W社

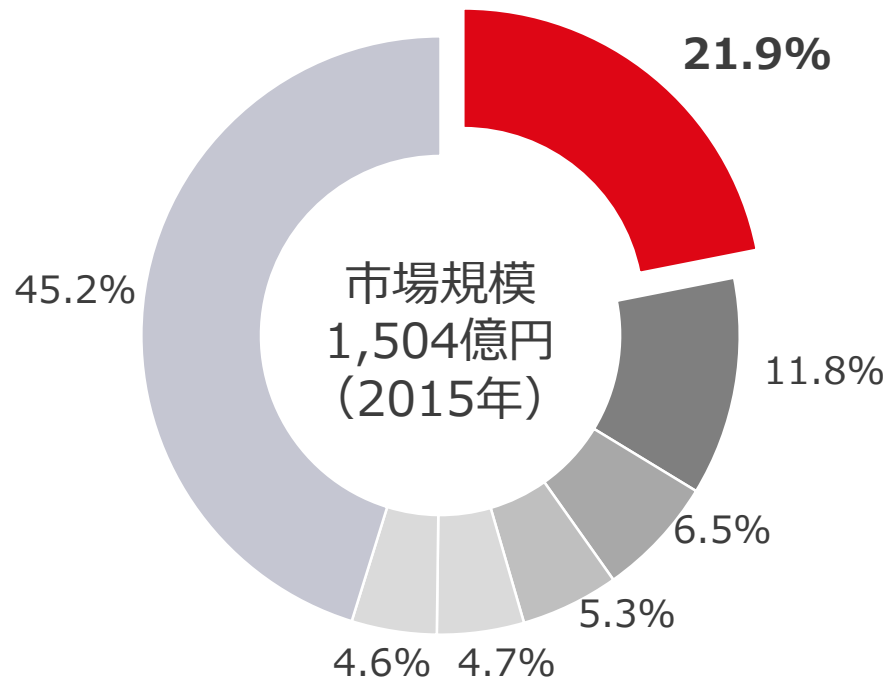
■ その他



リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」

リユース(衣料・服飾雑貨) 市場シェア

■ ゲオ ■ H.O社 ■ B.O社 ■ C社
■ T社 ■ B社 ■ その他



リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」